

嘔吐は突然…!



感染対策室ニュース



2023年10月30日発行

大阪南医療センター

感染症の季節に備えましょう

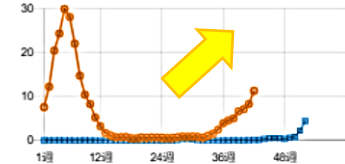
寒くなってきましたね

新型コロナウイルス感染症だけでなく
季節外れのインフルエンザ、咽頭結膜熱が流行中、加えてこれからの流行期に備えてほしい…

インフルエンザ

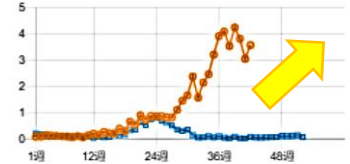
注意報発令中

警報レベル: 30
注意報レベル: 10



咽頭結膜熱

警報レベル: 3
注意報レベル: 未設定



<http://www.iph.pref.osaka.jp/li/020/020/index.html> 大阪府感染症情報センターHPより (第42週)

感染性胃腸炎 (特にノロウイルス感染症)

<http://www.iph.pref.osaka.jp/li/020/020/index.html> 大阪府感染症情報センターHPより (第42週)

感染性胃腸炎

例年11月
流行期に突入

警報レベル: 20
注意報レベル: 未設定



原因症状

2枚貝等に含まれるノロウイルス・糞便
嘔吐 (噴水様) 下痢・発熱・腹痛等



潜伏期間

1~2日 (数時間で発症もある)

経路と対策

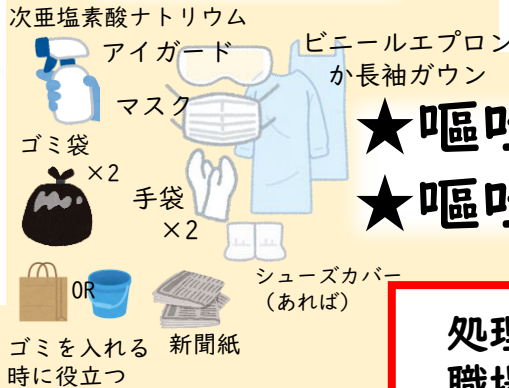
接触感染 (経口感染) ・使用器具の消毒
手を洗う (アルコール効果無)
食材の十分な加熱 (中心温度90度90秒以上)

南河内地域注意
府下2位



堺・南河内が多い
<http://www.iph.pref.osaka.jp/li/020/020/index.html>
大阪府感染症情報センターHPより (第42週ブロック別地図)

嘔吐処理セット (例)



初期対応が肝心

★嘔吐処理セットの準備

★嘔吐処理方法の確認

感染拡大防止の為

処理は最小限の人数で
職場の誰でもできるように

1. 発見者は、直ちに
半径2mを隔離



他患者が接触しないようにする

2. 人を呼ぶ (嘔吐処理セット)

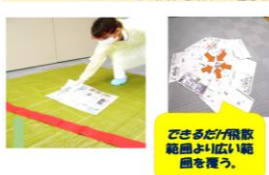
2mの飛散を想定して、周囲から人を離す

3. 患者の介助・嘔吐処理実施
(嘔吐処理セットからPPEを正しく着用)



自分の身を守る
アイガード・手袋
マスク・手袋・
エプロンかガウン

飛散ないように
上から新聞紙で覆う



嘔吐物を新聞紙
等で覆い、外側か
ら内側へ

2重袋内側袋をねじって縛る
(空気抜きしない)



ゴミ袋へ入れ封を
する (封時に空気を
抜かない)

脱いだ後は0.1%次亜塩素酸ナトリウムで濡らせたガーゼを踏んで拭き取る



次亜塩素酸ナトリウムで清掃消毒し
正しく防護具を脱ぐ

大阪南医療センターマニュアルより一部抜粋